



# 広報みまた



**中学校が火事!**  
火の元は十分な注意を!

年末をひかえて、火災のシーズンを迎え去る  
11月25日三股中学校で避難訓練が行われました。  
生徒全員がきびきびした動作で熱心に避難訓練  
に取り組んでいました。  
年末です。くれぐれも火の元には注意を!

**55**/12月号

### 年末年始の火災予防

## 郷土愛に根ざす 消防団

消防団は、消防組織法に基づき消防機関で、郷土愛の精神に支えられたボランティア的な組織です。消防団員は他に自分の本業を持つていますが、火災などの緊急時には住民の生命、身体、財産を守るために勇敢に行動します。

団員は、消防団長の指揮に従い消火活動を始め、残火処理、被災者の救護などを行います。

また、地震、風水害などの大災

害の場合には率先して災害を防止し、住民を守るために働きます。

#### ◇中学校で避難訓練

「十一月二十五日午後二時、三股中家庭科室から出火、晴天続きで校舎や空気が乾燥しており、折からの強風で、全焼の危険性もある」という想定で避難訓練が行われました。町消防団のポンプ車が直ちに現場に出勤し、消火栓を利用し

た中学生と共に消火に当った結果家庭科室の一部を焼失しただけで大事には至らなかった。

この避難訓練は、各学校とも毎年行っているものです。

これから火災のシーズンです。各家庭でも火の元には十分注意し、火災を出さないようにしましょう。

また一端火災が発生した場合を想定して、一九番への通報、消火器の使い方、家財の持ち出し方、避難する方法などを家族全員で話し合う機会を持ちましょう。



### 明るい新年を迎えましょう

## あなたです！火事を出すのも防ぐのも

### 灯油などの危険物は

### 正しく取り扱い

### しましょう



現代の生活に一日たりとも欠かせない石油は、暖房用燃料としてあるいは石油製品として、ふだん幅広く使われています。

また、汚れとり用のベンジンをはじめ、マニキュアやヘアリキッドなどの化粧品、殺虫剤、塗料

などの引火性・可燃性の強いものが、日常生活のあらゆる場所に使われています。

わたしたちは、ふだん、危険物に囲まれて暮らしている——と言っても言い過ぎではないくらいです。

灯油などは、普通の状態では火が付きにくいのですが、霧状になったり、布切れに浸すと、たいへん火がつきやすくなります。

過去の災害例を見ても、容器類の手入れが十分でなかったり、取り扱い方をまちがえたために、火

災や爆発など引き起こした例が数多くあります。

◇灯油など危険物の保管方法

○灯油を貯蔵し取り扱う場合は、次の点に注意しましょう。

ア、火気の近くでは絶体に取り扱わないこと。

イ、漏れ、あふれ、飛散しないようにすること。

ウ、日光の直射する場所に置かないこと。

エ、危険物の保管場所は、常に整理・清掃に努めること。

オ、その他、ガスや風呂場のとり灰などにも十分注意すること。

### 家族みんなが 希望にもえた

### 年末年始の交通安全運動

## 飲酒運転の防止

十二月から一月にかけて、忘年会や新年会など何かと酒を飲む機会が多く、酒酔い運転や酒気おび運転による交通事故が増えます。

「あまり酔っていないと思ったので」「少ししか飲んでいないから」「ひと休みして酔いがさめたと思ったから」

これが、酒酔いおよび酒気おび運転者の「自己弁護」の主なものです。これが、自分勝手な判断は大変危険です。

また酒酔いや酒気おび運転は常に大きな事故につながります。

### 年末こそ安全運転を

師走に入ると何となくせわしなく気がせくものです。

この時期には、ほんのちよつとした油断や不注意で交通事故が発生するものです。

年末は特に「安全」の上にも「安全」を確かめて運転するように心がけましょう。

四、シートベルト着用の推進。

となっておりませんが、家庭でも交通安全について話し合いの機会を設け、交通事故の加害者や、被害者にならないように十分気を付けましょう。

最近町内の運転者による死亡事故がひんばんに発生しています。

年末年始は特に全員が「ゆとり」と「ゆずり合い」「思いやり」のある運転をするように心がけましょう。

### 交通安全運動に協力を

十二月二十日から一月十日まで年末年始の交通安全運動が実施されます。

運動の重点は

一、子供、老人、身体障害者等の交通事故防止。

二、自転車利用者の交通事故防止。

三、飲酒、過労、居眠り、速度過



## 年末特集 防犯の心得

十二月は、空き巣ねらいやひったくりの「かぜぎ時」です。

ボーナスのシーズンでもあり、なにかと大金が動き、正月の準備などであわただしくなり、家をあけることも多くなります。

年末の防犯について考えてみましょう。

#### ●あき巣ねらい

あき巣ねらいは、留守の家に忍び込んで現金や品物を盗むドロボウで、侵入盗のうちで最も多いものです。チヨットの留守でも、必ず戸締りをしましょう

#### ●ひったくり

ひったくりは、路上で手にしているハンドバッグなどを、自転車や自動車などで走り抜ける時にさらって行くドロボウです。暗いところ人通りの少ない所や銀行、農協、郵便局など金融機関の行き帰りを狙っています。人通りの多い、明るい所を通りましょう。

#### ●スリ

スリは、人の多く集まる場所での金品を盗むドロボウです。年末に特に被害が多いので、人の混む、デパート、盛り場の年

末の買物時には特に注意し、買物かご等には財布を無造作に入れないようにしましょう。また混み合う場所では、ハンドバッグなどは抱きかかえるように持ちましょう。

●置き引き

置き引きはハンドバッグや財布を陳列台の上などに置いて、品定め等に無中になっているときに、ハンドバッグなどを盗まれてしまうことです。

最近都市内のデパートなどで置き引きが、数多く発生していますので財布等は手元から離さない様にしましょう。

#### ●自動車盗

最近キーをつけっ放しの車がよく盗まれます。また金融機関で強盗事件が多発していますが、この事件の裏には必ず盗難車等が使われています。車から離れる時には必ずキーを抜いて、ドアロックをしましょう。

#### ●車上ねらい

車上ねらいは、自動車や自転車が盗まれます。最近都市圏で盗むドロボウが多発しています。現金、貴重品類は、荷台や座席などに放置しないようにしましょう。

車上ねらいは、自動車や自転車が盗まれます。最近都市圏で盗むドロボウが多発しています。現金、貴重品類は、荷台や座席などに放置しないようにしましょう。

# 町子どもの声を聞く会

# と希望

# 私の夢

町・町青少年育成町民会  
議等が主催で、子供たちの  
声が十一月二十七日、  
中央公民館で開催されま  
した。三股小と三股中からは  
それぞれ二名、他の小学校  
からそれぞれ一名の代表が  
「私の夢と希望」をテーマ  
に約五分間づつ発表しまし  
た。

これは、子供たちが日常  
生活の中でどのようなこと  
を見、考えているか、また  
私達大人や将来のことにつ  
いて、どのような希望を抱  
いているかなどを聞き、子  
供との対話を深めながら、  
今後の行政及び青少年の健  
全な育成を図るために役立  
たせようとするものです。  
会場には各機関団体の関係  
者約七十名が出席して熱心  
に子供の発表に聞き入って  
いました。



三股小六年  
平部 雅之

身近かな  
省エネルギー！



三股小六年  
児島 美紀恵

ちよつとした親切

わたしが、五年生の時のある夏  
の土曜日のできごとです。友達と  
楽しく話しながら帰っていたら一  
年生か二年生の女の子が道ばたで  
しくしく泣いていました。わたし  
と友達は、  
「どうしたの？」  
「どうして泣いているの。」  
と泣いている女の子に聞きました。  
すると女の子は、泣きながら、  
「お母さんがいない。」  
と、言ったのです。私は、どうし  
てお母さんが急にいなくなったの  
かなと思いました。この女の子の  
お母さんはどういいう人なのだろう  
か、無責任な親だなあとはいま  
した。

こういう道ばたの危い所で泣い  
ていても、どうしようもないと思  
い、私達二人は、女の子の家まで  
連れて行ってあげることになりま  
した。道順を聞きながら、そしてな  
だめながらちよつとした女の子の家  
に着きました。  
土曜日だったので、おなかもす  
飛行機、船などの燃  
料はもちろん、プラ  
スチック・ゴム・着  
るもの・せんざい  
など、かぞえきれな  
いほど、石油のでき  
たものはあるです。  
それには、いまここ  
にあるもののほとんど  
は、石油によって動  
かされている乗りも  
のに運ばれている  
のです。  
こういうふうには、  
ぼくたちの生活は石  
油にささえられてい  
たのです。その石油  
もなくなつてきたら

いているし、はやく帰りたいとい  
う気持ちでいっぱいだったのに、  
私達は、(どうして知らない人の  
めんどうをみたのだらう。)と、そ  
の時思いました。しかし今考えて  
みると、私達は、とても良いこと  
をしたのだとつくづく思います。  
こういうちよつとした良いこと  
をするときの中が明るくなり、自  
分が変わつたような気がし、人が  
見ていなくても自分からすすんで  
する親切は、気持ちいいものです。  
親切なことをするには、みんな  
から、ほめてもらうためにするの  
でなく自分のためになること、又、  
「親切にする。」と言葉で言うこと  
は、簡単ですが、実際にそのこと  
を実践してみることが、とてもむ  
ずかしいことだと思います。毎日  
のようにテレビのけいもう運動で  
「お年よりに席をゆずりましょ  
う。」などありますが、あのテレ  
ジを見てみんな実践しているの  
でしょうか。わたしは実行してみま  
した。

みなさんも一度は、親切なこと  
をされたことがあるでしょう。そ  
の時の気持ちを思い出して下さい  
ま。それも、楽しい気持ち  
だったでしょう。親切とは、どれ  
もがみんなむずかしいことではあ  
りません。道を開かれたら教えて  
あげる。また、学校では、給食運  
ばりなどの時、階段で牛乳をこぼ  
したり、花びんの水をこぼして心  
配してあわてている時にかた付け  
のかせいをしたり、ゆかをかいて  
あげたりすることもあります。こ  
のように親切にすることは、私達  
の身の回りに、たくさんあるの  
はないでしょうか。  
親切にするためには、私の経験  
から、とても勇気がいることがわ  
かります。その勇気がいることを  
やりとげる人は、みな非常にすば  
らしい人間だと思います。  
これから私は、ちよつとした小  
さなことから、みんなのために良  
いと判断したら、勇気を出して自  
分から進んでやりたいたいと思  
います。悪いことを見たら注意して、最上  
級生らしい態度をとり、りっぱな  
行いである礼儀を続けて行きたい  
と思います。短い言葉で言うなら  
ば「二日一善」と言うことです。  
これからも真心をこめてやりた  
いと思ひます。

近ごろぼくたちの国でもさか  
んに「石油節約、省エネルギー」を  
しましょう。ときかんに呼びかけら  
れていいます。石油はあと数十年も  
となくなつてしまうのです。そ  
こで世界中で新しいエネルギー開  
発が進められています。  
しかし、ぼくたちには、そうい  
う省エネルギーに参加することは  
できないのでしょうか。あまり、  
自分たちは、使っていないように  
思われている石油、しかしぼくた  
ちは、石油がないと、生きてられ  
ないほどになっています。  
飛行機、船などの燃  
料はもちろん、プラ  
スチック・ゴム・着  
るもの・せんざい  
など、かぞえきれな  
いほど、石油のでき  
たものはあるです。  
それには、いまここ  
にあるもののほとんど  
は、石油によって動  
かされている乗りも  
のに運ばれている  
のです。  
こういうふうには、  
ぼくたちの生活は石  
油にささえられてい  
たのです。その石油  
もなくなつてきたら

です。しかし、ぼくたちはそのこ  
ともしらず、どんなにむだ使いを  
してきました。何ともしれない不  
必要なものを買つてきたり、物が  
少しぐらいいたんだり、これら  
たりするとホイと捨てたり、そう  
いうことを今まで平気でやってき  
ていたのです。  
もし、このしゅんかんに石油が  
なくなつてしまつたらどうなるの  
でしょう。今までのようなむだな  
生活をしてきたぼくたちにとって  
は、じごくのような生活になるに  
ちがひありません。そのような日  
がなくなるように、いまから節約  
をしていき、新しいエネルギー開  
発をしなければならぬと思いま  
す。ぼくたちが今からでも、すぐ  
やれることは、節約することだ。  
と思ひそのことについて考えてみ  
ました。

今までは、ほとんどの人々は、  
「なげれば、また買つたらいい。」と  
いう考えであつて、その考えから  
さつきのような、むだ使いをして  
きました。もちろんぼくにも、そ  
ういう考えがおこることは、あた  
りまえでした。大変物が豊富に  
あつたからです。しかしそのよう  
に物が豊富にあつたとしても、  
ぼくは、これからは、「なげれば  
また買つたらいい。」という考えを  
なるべく起こさないようにしたい  
と思ひました。  
その次に考えてみたことは、い  
ろいろな生活にむだがあるとい  
うことに気づきました。例えば、一  
つですむものを二つも三つも買  
あまつてしまい、もういい捨てて  
いいや。と捨て捨てたり、電気  
をつけて、少しその場所をはなれ  
るだけだからと考えつければなし  
にしたけれど、こういうむだなことを  
することがぼくたちの生活には多  
いのです。そんな小さなことでも  
やはり上手に節約はやっていきむ  
だのないようにしなくてはいいけ  
いなあとぼくは思ひました。  
このように、ぼくは、むだなこ  
とをなくしていきたいと思ひてい  
ますが、みなさんのなかには、そ  
んな節約をしたぐらいで大きなエ  
ネルギーの節約になるものかと思  
う人もいます。しかしぼく  
はこう思うのです。  
この日本でも、一億一千万人の  
人がいます。そして世界中には四  
十一億人近くの人があるのです。  
この世界中の人たちが節約するこ  
とを協力しあえば、大きな節約と  
なり、エネルギー危機もうまくの  
りこえられるのではないでしょ  
うか。  
だから、ぼくは、いまから節約  
を心がけ、その心がけをなくさな  
いようにし省エネルギーをじつせ  
んしていきたくです。



### 養豚講習会を開催

町養豚部会（会長佐沢四雄）では、去る11月12日講習会を開催しました。これは、最近豚肉の価格が低迷していることや、豚コレラの発生など、養豚農家にとっては深刻な悩みが続出している中で、今後の経営安定の方策を研修すると共に、病気の予防を目的としたものです。会場の畜産センターには約50人の養豚家が集まり講師の浜田登明氏（家畜保健所技師）の話に熱心に耳を傾けていました。



### 秋季肥育牛品評会

肥育牛部会（会長児玉輪）は11月11日畜産センターで秋季の品評会を行いました。

成績は次のとおりでした。（優等のみ）  
 和牛去勢の部 北村喜之助（夢池） 福永 昇（夢池）  
 本村 春男（飯塚） 別納 軍一（田上）  
 和牛未経産の部 上石 治行（谷）  
 和牛経産の部 上水キミエ（中米）  
 乳牛の部 長倉 文翁（梶山） 蔵元 明典（標田）  
 上水 久夫（中米） 中村 隆則（中米）



### 黒木氏が最優秀賞 枝肉の部 県家畜共進会

大阪中央食肉市場で10月下旬に行われた県家畜共進会枝肉の部門で、本町の黒木崇光氏の光男号が最優秀賞に輝き、本町は2年連続で最優秀賞を獲得しました。

成績は次のとおりでした。  
 最優秀賞 黒木崇光（梶山） 優等 大村清水（上米）  
 1等 長倉文翁（梶山） 同 児玉輪（飯塚）  
 同 福永昇（夢池） 同 本村春男（飯塚）  
 （写真は昨年度の県枝肉共進会）



### 家の光・婦人部大会を開催 都城農協三股支所

都城農協三股支所の婦人部（会長坂元アキエ）では11月27日、町体育館で第6回「家の光・婦人部大会」を開催しました。

開会式に引き続き、8人の地区代表の体験発表。山之口町安楽寺住職の佐々木先生の「主婦・幸せ・ぬくもり」と題した講演があり皆んな熱心に聞き入っていました。

午後は家庭菜園コンクールの表彰などのち、婦人部員の手で作られた野菜の即売会や、不要品の交換なども行われました。

## 町の話題

### 7種目に大会新

町小学校体育連盟が毎年行っている陸上記録会が、去る10月28日、旭ヶ丘運動公園に、各小学校5・6年の生徒全員を集めて、盛大に開催されました。

男女ともに6種目に技を競いましたが、5年生に3種目、6年生に4種目の大会新が出ました。また大会タイ記録も、5年に3種目が追うごとに記録が更新されて行くようです。



### 前田さん全国大会で2位 全国青年大会

11月6日～9日、東京国立競技場で行われた全国青年大会に、県代表として出場した寺柱の前田町子さん（写真左から4人目）は女子800メートル競争で、2分31秒3で堂々第2位に入賞し、活躍の目立たなかった本県女子選手団の中では1人気をはいっていました。また砲丸投げの内田さんは第9位でした。尚本町からの出場者は次のとおり写真左から

宮里 秀美（小きす） 内田 加代子（夢池）  
 児玉 英子（飯塚） 前田 町子（寺柱）



### 幼稚園児が花束を！

みまた幼稚園の園児35名が11月22日11時頃、町長を訪れ花束をプレゼントしました。

これは23日の勤労感謝の日を祝うと同時に、勤務の労苦をねぎらうために、園児が色紙を小さく切って自分達でこしらえた花束2ヶを贈ったものです。園児達の「毎日のお仕事おつかれ様です。これからも頑張ってください」との元気なこぼに町長も「かわいいお花の送り物をありがとう。私達はこれからもいっしょう懸命に頑張ります。」とお礼を述べました。



### 商工会が研修

町商工会では、毎年2回程度の研修会を開催していますが、今年も去る11月25日午後7時から商工会館で開催しました。

今回は町長、総務課長、企画開発課長の3人を招き、町政の現状と今後の方向を課題に研修を深めました。会場には約50名の商工会員が参加し、活発な意見が交歓されました。

特に商工会側からは、もっと町内の商店をよく知ってもらって、出来る限り町内の商店を利用して戴くよう要望が出されました。



お知らせ

●たばこ消費税について

たばこ消費税は、町内のたばこ販売店が売り上げた本数に対し専売公社が町に納税するもので昭和二十九年度にこの制度が発足されました。三股町でも、たばこは町内で買いましょと前々から呼びかけられておりますが、このことは町の財源として町税収の八%をしめており、重要な約割を果しています。現在迄の消費税実績を申し上げますと、「五十二年度三千六百五十万円、五十三年度四千六百四十万円、五十四年度四千二百八十万円、五十五年見込、四千三百四十万円となっております。尚たばこ一箱(二十本)当りの税金は三六円三一銭、一本当り一円三一銭五厘です。

●農業者年金に加入しましょう

農業者年金事業が開始されてから、今年で十年目を迎えました。すでに、昭和五十一年からは、経営移譲年金の支給が開始されています。

昭和五十六年からは農業者老令年金の支給も開始されます。

農業者年金事業も、皆さんのご協力により年ごとに充実され、農業者にとつてなくてはならないものとなってきています。

しかしながら、いまだに、資格がありながら加入されていない人が多数見受けられます。

「転ばぬ先の杖ならぬ、転ばぬ先の農業者年金」……一時も早く将来のことを考えてもらうために、農業委員会事務局、農協各支所では加入促進をしています。

次に該当する人は早目にご相談下さい。

十二月一日現在で、農業者年金に加入出来る要件は次のとおりです。

- ①昭和十三年十一月二日以降に生まれた人(当前加入有資格者)
- ②昭和十五年十二月二日以降に生まれた人(任意加入有資格者)
- ③前に農業者年金に加入していた人で、その加入期間と再加入後

六十才になるまでの期間とを合せて二十年以上になった人。

④前①②③とも全て、国民年金に加入している人であること。

※その他詳しいことは農業委員会事務局へ問い合わせ下さい。

TEL(二)一一一内線六三三

健康

これからランニングをする人は、ジョギングから始めたいものです。ジョギングにもいろいろありますが、いくつかにわけてみましょう。

「トップジョギング」 ジョギングのなかでは一番速い走りかたをいい、苦しくなったらスピードをゆるめて、ゆつくり走ればいいのです。ジョギングは、速さ、距離などを決めて走る必要はないので「ロングジョギング」 ゆつくり

愛の「寄付」

三股町社会福祉協議会では忌明け寄付を次の通りいただきました。

故人の冥福をお祈りいたしますと共に社会福祉進展のために有意義に利用させていただきます。

昭和五十五年十一月十一日より  
昭和五十五年十二月二十八日まで

|           |     |    |     |
|-----------|-----|----|-----|
| 寄付者       | 故人名 | 地区 | 金額  |
| 有村 シギエ(夫) | 治男  | 勝岡 | 三万円 |
| 福山 ツル子(夫) | 敏雄  | 下新 | 一万円 |
| 高妻 トミエ(夫) | 武   | 大野 | 二万円 |

今月の納税 保険税 第4期

三股町の人口

昭和55年12月1日現在

|           |    |     |
|-----------|----|-----|
| 人口17,701人 | 出生 | 24人 |
| 男 8,434人  | 死亡 | 9人  |
| 女 9,267人  | 転入 | 59人 |
|           | 転出 | 80人 |

世帯数 5,392戸

前月比 - 6人